



東京都高等学校数学教育研究会
事務局 都立葛飾野高等学校
事務局長 藤 田 泉
発行所 都立武蔵村山高等学校内
編集発行人 加 藤 竜 吾
都数研HP <http://tosuiken.jp/>

東京都高等学校数学教育研究会創立 70 周年記念式典・祝賀会 報告

平成 28 年度、東京都高等学校数学教育研究会は、創立 70 周年を迎えた。平成 29 年 1 月 8 日(日)に都立戸山高等学校及リーガロイヤルホテル早稲田において東京都高等学校数学教育研究会創立 70 周年記念式典・祝賀会が行われた。記念式典と記念講演は約 80 名、記念祝賀会は約 60 名の参加であった。

都数研は昭和 21 年(1946) 5 月 11 日に「東京都中等学校数学教育研究会」として結成し、下記のような編纂を経て現在に至る。

- ・昭和 23 年(1948)……現在名「東京都高等学校数学教育研究会」に改称
- ・昭和 27 年(1952)……日数教との共催による「大学入試懇談会」を開始
- ・昭和 37 年(1962)……東京都高等学校数学教育研究会規約を制定、施行
- ・昭和 38 年(1963)……都数研機構改革(庶務部、研究部、調査部、編集部の 4 部となる)
調査部組織改正(大学入試班、調査班、学力テスト班となる)
研究部組織改正(第 1 分科会[教育課程]、第 2 分科会[代数]、第 3 分科会[幾何]、第 4 分科会[解析]、第 5 分科会[確率統計]、第 6 分科会[現代数学]となる)
- ・昭和 39 年(1964)……「都数研会報」第 1 号創刊
- ・昭和 41 年(1966)……研究部改組(基礎研究分科会、関数分科会、構造分科会、統計分科会、指導法分科会、教育課程分科会となる)
- ・昭和 43 年(1968)……調査部改組(テスト分科会、大学入試分科会、地方研究分科会、指導法分科会となる)
- ・昭和 44 年(1969)……研究部分科会改編 2 部制 8 分科会となる(第 1 研究部[教育課程と指導法]＝第 1 分科会[教育課程]、第 2 分科会[中心概念]、第 3 分科会[創造力]、第 4 分科会[機器]・第 2 研究部[領域別教育内容]＝第 5 分科会[関数]、第 6 分科会[代数]、第 7 分科会[幾何]、第 8 分科会[統計])
- ・昭和 45 年(1970)……電子計算機委員会設置
- ・昭和 46 年(1971)……調査部改組(テスト分科会、大学入試分科会となる)
- ・昭和 48 年(1973)……研究部改組(第 1 分科会[教育課程]、第 2 分科会[電子計算機]、第 3 分科会[解析・幾何]、第 4 分科会[代数]、第 5 分科会[統計]となる)
- ・昭和 54 年(1979)……研究部改組(数 I 分科会、指導法分科会、代数・幾何分科会、解析分科会、確率・統計分科会となる)
- ・昭和 59 年(1984)……特別委員会設置
- ・昭和 62 年(1987)……特別委員会：次期学習指導要領へむけて文部省・協力者会議に提言
- ・平成元年(1989)……都数研 40 周年記念式典
- ・平成 2 年(1990)……研究部 指導法分科会に 3 班を設置(コンピュータ班、興味・関心班、不思議調査班)
- ・平成 4 年(1992)……研究部 指導法分科会の 4 班を改編(興味・関心班、不思議調査班、考え方班、評価班)、コンピュータ分科会が独立、計 6 分科会となる
- ・平成 11 年(1999)……都数研 50 周年記念式典
- ・平成 20 年(2008)……東京都教職員研修センターとの連携研修開始
- ・平成 21 年(2009)……都数研 60 周年記念式典
- ・平成 22 年(2010)……都数研機構改革(庶務部、調査部、東京都工業高等学校数学教育研究会、商業部会を廃止し、事務局、研究部、編集部、特別委員会となる)、研究部改組(学習指導法、大学入試、コンピュータ、数学 I、定通)計 5 分科会となる
- ・平成 25 年(2013)……都数研会報復刊とデジタル会報化の実施

1 第一部 記念式典 14:00~14:45

第一部では下記のような次第に沿い、創立 70 周年を祝う記念式典が行われた。

開会の辞	副会長 萩原 聡(都江北高・長)
会長挨拶	会 長 吉田 亘(都大江戸高・長)
来賓祝辞	文部科学省 初等中等教育局 視学官 長尾 篤志 様 公益社団法人 日本数学教育学会 名誉顧問 池田 文男 様 東京都教職員研修センター 企画部企画課長 佐藤 聖一 様